

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

特集

児童労働撤廃

—その到達点と残る課題—

1

新連載

- 我はいかにして途上国学徒となりしか
- アジ研図書館を使い倒す

2013
No.208

フォトエッセイ ● ムスタファの夢



1	巻頭エッセイ／二重の悲劇『あゝ野麦峠』をよむ	田部 昇
特集 児童労働撤廃—その到達点と残る課題—		
2	特集にあたって—強いられた早熟—	中村まり・山形辰史
	【第1部 児童労働撤廃の成果と現代的課題】	
4	ガーナ—ステークホルダー連携の意義とNGOの役割—	白木朋子
8	カンボジア—子どもの権利に基づく児童労働防止の取り組み—	甲斐田万智子
13	インド—企業のCSRと地域の連携—	中村まり
17	日本—歴史にみる社会経済メカニズム—	藤野敦子
	【第2部 児童労働撤廃への取り組み】	
21	国際機関—その役割の変遷—	堀内光子
25	二国間協力—先進諸国の取り組み—	入柿秀俊
27	市民社会—市場を律する試み—	北澤 肯
31	フォトエッセイ ムスタファの夢	小松由佳
35	連載／フィールドワーク心得帖 第32回 現場にあったアプローチを求めて	藤田麻衣
37	連載／秩序としての混沌—インド研究ノート 第8回 アイデンティティを考える (3)	湊 一樹
39	異文化言い分EVEN エアコン掃除の常識	荒神衣美
40	連載／我はいかにして途上国学徒となりしか 第1話 明治38年の丁髷 (ちょんまげ)	塩田光喜
42	ライブラリ・コーナー 世界の食料不安	佐々木茂子
43	連載／アジ研図書館を使い倒す バングラデシュの新聞から自然災害を読む	溝口常俊
44	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
49	アジ研だより	

表紙写真：農作業の帰り（マダガスカル） 撮影：山形辰史

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

●佐藤百合研究員が「第16回国際開発研究大来賞」を受賞

佐藤百合当研究所地域研究センター長が著した『経済大国インドネシア』（中公新書）が今年度の「国際開発研究 大来賞」を受賞しました。同賞は、多様化する国際開発ニーズに対応し新たな指針を提示する研究を奨励するため、一般財団法人国際開発機構（FASID）の初代評議会会長を務めた元外務大臣大来佐武郎氏を記念して、平成9年に創設されたものです。同書は第24回アジア太平洋賞・大賞（毎日新聞社、一般財団法人アジア調査会主催）を受賞しておりダブル受賞の栄誉に浴することになりました。内容については、小誌2012年1月号（No.196）の新刊案内をご覧ください。
http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/W_trend/201201.html

●ワールドトレンドがより早くウェブサイトにアップ

10月号より小誌のウェブサイト上での公開はつぎのとおりとなります。

- 特集、分析レポート以外の記事：発行月の翌月1日
- 特集、分析レポート：発行月の翌々月の1日

当該日が土日、祝日に当たる場合は、その前の平日

●ウェブサイトで講演会を動画で配信

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Dogachannel/index.html>

- アジアにおける海上輸送と港湾の現状
 講師：池上寛（新領域研究センター 企業・産業研究グループ）
 収録日：2012年9月18日（火曜日）
- アジアにおける環境問題とビジネス展開
 講師：小島道一
 （新領域研究センター 環境・資源研究グループ長）
 収録日：2012年9月18日（火曜日）
- 韓半島の統一と日本の未来
 講師：朴 世逸（韓国先進化財団 理事長）
 収録日：2012年7月27日（金曜日）

■いまアフリカでなにがおこっているのか・日本はどうすべきか
 講師：平野克己（上席主任調査研究員）
 収録日：2012年2月22日（水曜日）

●アジア経済研究所図書館のご案内

今月号から新しい連載「アジア研図書館を使い倒す」を開始いたしました。発展途上国にご関心のあるかたは、来館し書架を巡り実際に本や雑誌を手にとって見ることをお勧めいたします。東京駅から京葉線快速で30分とすこし遠いですが、来館の価値はあります。ご利用は無料、個人会員であれば貸し出しもできます。

■開館時間 午前10時～午後6時
 比較的すいている午前中のご来館をお勧めします。

■休館日 日曜日、祝日
 第2、第4、第5土曜日
 月末最終日（ただし土・日・祝日と重なる場合は前日）
 年末年始

■交通機関 JR京葉線海浜幕張駅下車徒歩10分、
 JR総武線幕張駅徒歩20分

●国際シンポジウム

「新時代の中国—成熟社会に向けて」のご案内

日時：1月25日（金曜日） 13：00～16：30
 場所：国連大学ウ・タント国際会議場
 基調講演
 張文魁氏（中国国務院発展研究中心企業研究所研究員・副所長）
 デイビッド・シャンプー氏（ジョージ・ワシントン大学教授）
 参加費：4,000円、会員・学生 2,000円
 くわしくは研究所ウェブサイトをご覧ください。
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/Sympo/130125.html>

2013年2月号特集の予告 「亡命する政治指導者たち」

本特集では、政治指導者の亡命判断、および亡命先での生活など、権力喪失後の政治指導者の姿をドキュメントする。その姿を通じて、翻ってその国の政治変動の震度や、時代ごとに特徴的な国際的な権力支えあいのネットワークや、国内法と国際法、さらには各国の権力関係を照射したい。

（2月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

アジア研ワールド・トレンド

第19巻第1号 通巻208号

2013年1月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
 研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2013年

個人会員入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

- 「アジア研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館資料貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点追加配付いたします
- 各種料金割引
 〈例〉・出版物を直接ご注文のとき1割引でご購入できます
 ・講演会受講料の割引例： 4,000円→2,000円
- ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい
 お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで
 Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

アジア研ワールドトレンド編集委員

林 哲三郎（委員長）、相沢伸広、内川秀二、木村公一朗、佐藤千鶴子、佐藤 創、高橋宗生、土屋一樹、濱田美紀、山岡加奈子、山田紀彦、吉田 暢、真田孝之

無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の
出版物や報告書の多くは、
PDF ファイルで無料公開しています。

■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



研究双書
研究双書
基礎研究成果を
とりまとめた
途上国研究専門書



アジ研選書
理論から現場まで、
専門家からビジネス
マン・学生まで、
幅広い分野でニーズ
に応える解説書



アジアを見る眼
読者層を学生、一般
社会人に設定し、
発展途上地域に
ついての幅広い知識
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌
—論文、研究ノート、資料等を
掲載



アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の
政治・経済・社会の分析情報誌



ラテンアメリカ レポート

変動する
ラテンアメリカ諸国
の情勢を考察する
専門誌



アフリカ レポート

アフリカ諸国の直面
する問題を政治・
経済・社会の動き
から解説



現代の中東

中東問題の構造を
分析し、実証的デー
タを提供する
中東専門誌

■ 報告書・レポート

IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや
知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な
議論を喚起することを目的とした論文草稿。

海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、
赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に
関するエッセー。

VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究
者によるレポートで、それぞれのテーマに
おいて日本との関わりを視点においたものも
多数あります。(英文／一部和文あり)

調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年
公開しています。

アジア経済研究所出版物のご案内

インド 児童労働の地をゆく

田部 昇 著

1,470 円 (本体価格 1,400 円) / 新書判 / 2010 年 2 月発行 / ISBN978-4-258-05112-0

インドの手織りカーペット、宝飾品、伝統的染織品の生産現場には学校にも通わずに働く幼い子ども達の姿がある。1990 年代に行ったフィールド調査に基づきインドにおける児童労働の実態を報告し、開発論の視点から「いま、なぜ児童労働か」を問う。(アジアを見る眼シリーズ 112)

新しい ASEAN—地域共同体とアジアの中心性を目指して—

山影 進 編

1,260 円 (本体価格 1,200 円) / 新書判 / 2011 年 12 月発行 / ISBN978-4-258-05114-4

1967 年の設立から現在までの ASEAN の歴史を辿るとともに、これからどこに向かおうとしているのか? ASEAN を多面的に展望する。「変わりつつある ASEAN」の解説書。(アジアを見る眼シリーズ 114)

ビオレンシアの政治社会史—若き国コロンビアの“悪魔払い”—

寺澤 辰磨 著

1,575 円 (本体価格 1,500 円) / 新書判 / 2011 年 11 月発行 / ISBN978-4-258-05113-7

「世界屈指の危険な国」「麻薬、誘拐、殺人の国」などマイナスイメージがつきまとうコロンビア。大使として 3 年間で当地で暮らした筆者が政治史、社会史の両面からコロンビアの真実の姿を説き明かしていく。(アジアを見る眼シリーズ 113)

貧困国への援助再考—ニカラグア草の根援助からの教訓—

加賀美充洋 著

1029 円 (本体価格 980 円) / 新書版 / 2009 年 10 月発行 / ISBN978-4-258-05111-3

日本の ODA は役に立ち、我が国の国際的な立場を強化しているのか。小額でも成果の高い「草の根・人間の安全保障無償資金協力」をニカラグアの豊富な具体例と写真で解説する。(アジアを見る眼シリーズ 111)

社会主義後のウズベキスタン—変わる国と揺れる人々の心—

ティムール・ダダバエフ 著

1029 円 (本体価格 980 円) / 新書版 / 2008 年 6 月発行 / ISBN978-4-258-05110-6

ソ連邦と社会主義という制度が崩壊した後、人々はどのような理想や夢を抱き、悩みを抱えているのか。国家、社会そして家族に対する考え方はどのように変化したのだろうか。(アジアを見る眼シリーズ 110)

アジア経済研究所の出版物はインターネット書店、全国の一般の書店、大学生協等でご購入できます。ご注文の際は、発行所は「アジア経済研究所」とお伝えください。

■ 東京官書普及 <http://www.tokyo-kansho.co.jp/jetro/>

■ アマゾン・ジャパン <http://www.amazon.co.jp/>

■ 紀伊国屋 Book Web <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/>

■ ジュンク堂 <http://www.junkudo.co.jp/>

■ ジェイブック <http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx>

■ セブンネットショッピング <http://www.7netshopping.jp/books/>

■ e-hon <http://www.e-hon.ne.jp/>

■ TSUTAYA online <http://shop.tsutaya.co.jp/>

■ bk1 <http://www.bk1.co.jp/>

■ ブックサービス <http://www.bookservice.co.jp/>

■ 本やタウン <http://www.honya-town.co.jp/>

■ 八重洲ブックセンター <http://www.yaesu-book.co.jp/>

■ 楽天ブックス <http://books.rakuten.co.jp/>

■ livedoor BOOKS <http://books.livedoor.com/>



シバカシ地区の女性グループの子どもたち(インド・タミルナドゥ州、2011年
撮影:中村まり)